



高尾台中学校学習通信第7号

令和6年11月吉日
金沢市立高尾台中学校
学習研究部

11月の学習目標について

「落ち着いた態度で学習できる雰囲気を作ろう」

落ち着いて授業を受けるために…

ポイントは3つ

- ①レディベルは着席して聞く
- ②10分休みは遊ぶ時間ではなく、「次の授業の準備時間」
- ③前回習ったことの復習や、今日習うことの予習に使いましょう

このポイントは、先月と同じです。先月はどれくらい達成できましたか？

合唱コンクールや運動会も終わり、今年度の大きな行事は終了しました。秋もどんどん深まってきています。そんな今こそ、落ち着いた学習態度で授業に臨みましょう。今月の学習目標は「落ち着いた態度で学習できる雰囲気を作ろう」です。先月も、上に書いてある3つのポイントを提示しました。先月の自分は、いくつ「◎」をつけることができましたか？今月も引き続き、クラス全員が授業に集中して参加できるよう、授業の準備をしっかりと整えて過ごしましょう。「**学習の秋**」。期末テストや統一テストに向けて、まずは授業！ですよ。

学習する時間を作り出すには？



皆さんは、家に帰ってからどのくらい学習に取り組んでいますか？皆さんの中で「部活動や習い事があって、勉強する時間を作れない」と言う人がいます。それは本当にそうなのでしょうか？一日の生活の中で、無駄な時間がないか、今一度振り返ってみましょう。「時間は作るもの」ですよ。

時間が限られてきても、1日に使える総時間（24時間）は不変のものです。ならば、この24時間を今後いかに設計するか、あるいは今の自分がどれだけ効率よく24時間を消費できているか、を考えてみる必要があると思います。

1日の中で、無駄に過ごしていると感じる時間はありますか？ポーツとテレビやYouTubeを見ている時間や、朝起きてからダラダラしている時間など。個人差はありますが、自分の1日を振り返ってみると、意外と捻出できる時間が出てくると思います。その無駄な時間を別のこと（勉強とか）に回すようなルールや習慣を作ることが、残された時間を目いっぱい有効活用するための第一歩であるように思います。

（北國新聞「東大脳 林輝幸に学ぶ」より引用）